

まちづくりシンポジウム

～故郷への想いを胸に私たちができること～

【田川ホルモン喰楽歩設立7周年記念&NPO法人田川ブランドラボ設立記念シンポジウム】

平成27年**11月28日**(土)
14:30～17:00(開場14:00)
於:たがわ情報センター

・記念講演

演題 「日本の前例は日南が創る ～日本一組みやすい自治体への挑戦～」

講師 宮崎県日南市マーケティング専門官 田鹿 倫基 氏

・パネルディスカッション

テーマ 「故郷への想いを胸に私たちができること」

パネラー 宮崎県**日南市** マーケティング専門官 田鹿 倫基 氏(宮崎県日南市)

浪江焼麺太国 太王 八島 貞之 氏(福島県浪江町)

甲府とりもつ煮でみなさまの縁をとりもつ隊

(NPO法人甲府元気エージェンシー理事長) 土橋 克己 氏(山梨県甲府市)

コーディネーター NPO法人**田川**ブランドラボ 代表理事 金子 和智

人口減少、そして厳しい財政状況など地方都市を取り巻く環境は大変厳しい状況です。

こうした中、生き残りをかけ、多くの街が取り組んでいるのが**シティプロモーション**という活動。

シティプロモーションとは、自らの地域のイメージを高め経営資源の獲得を目指す活動です。

そして、その先には、そこに住む地域住民の郷土愛を醸成するという目的も含まれています。

今回、7年前から食を活用したシティプロモーションに取り組む**田川ホルモン喰楽歩**とシティプロモーションによる郷土愛の醸成などを目的として今年4月に設立した**NPO法人田川ブランドラボ**の共催による「まちづくりシンポジウム」を開催することといたしました。

今回は、地域のために全身全霊を傾けて、シティプロモーションに取り組んでいる‘熟男’に全国から集まっていただき、熱い想いを語っていただきます。

ぜひ皆さん、地域の未来のために東奔西走している彼らの話を聞いてください。

そして**田川の未来のために自らができること**を共に考えていきましょう！！

主催 田川ホルモン喰楽歩&NPO法人田川ブランドラボ

お問い合わせ NPO法人田川ブランドラボ

E-mail hormoneclub1@gmail.com

電話 090-4344-1407

詳しくは、裏面をご覧ください。

【まちづくりシンポジウム

～故郷への思いを胸にわたしたちができること～

日時 平成27年11月28日(土) 14:30～17:00

場所 たがわ情報センター(田川市番田町2番1号)

タイムスケジュール

- | | |
|-------------|---|
| 14:00 | 開場 |
| 14:30～14:35 | 主催者挨拶 田川ホルモン喰楽歩 会長 池田 智子 |
| 14:35～15:35 | 記念講演
講師 日南市マーケティング専門官 田鹿 倫基 氏
演題 「日本の前例は日南が創る
～日本一組みやすい自治体への挑戦～」 |
| 15:35～15:45 | 休憩 |
| 15:45～17:00 | パネルディスカッション
テーマ「故郷への思いを胸にわたしたちができること」
パネラー
宮崎県日南市マーケティング専門官 田鹿 倫基 氏
浪江焼麺太国 太王 八島 貞之 氏
甲府とりもつ煮でみなさまの縁をとりもつ隊
(NPO法人こうふ元気エージェンシー理事長) 土橋 克己 氏
コーディネーター
NPO法人田川ブランドラボ 代表理事 金子 和智 |

主催者紹介

【田川ホルモン喰楽歩】

平成20年11月29日(いい肉の日)設立。田川のソウルフードである「田川ホルモン鍋」を活用したまちおこし活動に取り組むボランティア団体。「ご当地グルメでまちおこしの祭典! B-1グランプリ」では、今年の青森県十和田大会を含め、4年連続入賞。

【NPO法人田川ブランドラボ】

平成27年4月設立。シティプロモーションによる郷土愛の醸成&田川地域の人財育成に取り組むNPO法人。田川のイメージ向上に繋がる活動に積極的に取り組んでいる。

講師・パネラー紹介



田鹿 倫基(たじか ともき)氏

1984年生まれ。宮崎大学在学中に上海交通大学に留学し、上海で人材会社や飲食店の立ち上げのインターシップを経験。大学を卒業後、㈱リクルートに入社し事業開発室に配属、インターネット広告の新規事業の立ち上げを行う。入社半年後にはリクルートと電通のジョイントベンチャーである㈱プログウォッチャーも兼務。その後、中国の広告会社に転職し、中国人スタッフとともに北京事務所の立ち上げを行う。平成25年からは宮崎県日南市のマーケティング専門官として着任し、ベンチャー企業との協業事業や、農林水産業の振興、日南市全体のPR、マーケティング業務を担っている。好きな食べ物はお寿司、親子丼。趣味は旅行、将棋。



八島 貞之(やしま さだゆき)氏

1968年生まれ、福島県双葉郡浪江町出身。ご当地グルメ「なみえ焼そば」を使ってまちおこしをしようとして平成20年11月に建国された「浪江焼麺太国(なみえやきそばたいこく)」のリーダー。平成23年3月11日の東日本大震災、その後の福島第一原発事故により、全町民が全国各地に散らばり避難生活を余儀なくされている。そのような中、約1カ月後の4月中旬には活動再開。目標を「町民の心の復興」に変え、全国各地を回り避難している町民らを元気づけてきた。第8回B-1グランプリin豊川でゴールドグランプリを獲得。現在は「まちおこし」から「まちのこし」をテーマに、震災や原発事故、避難の現状を風化させないための講演活動など情報発信に努めている。



土橋 克己(どばし かつみ)氏

1973年生まれ、山梨県甲府市出身。中央大学商学部(硬式野球部)卒業。甲府市役所に勤務する傍ら2008年、「甲府鳥もつ煮でみなさまの縁をとりもつ隊」結成。平成22年、ご当地グルメによるまちおこしの祭典「B-1グランプリin厚木」でゴールドグランプリ獲得。平成23年、NPO法人こうふ元気エージェンシー設立。平成26年、「甲府ん! 路地横丁菜会」を立ち上げ、甲府市中心街の路地一横丁文化の魅力を発信する活動に取り組む。地域おこしに関する講演活動で全国を飛び回る一方、最近ではウェブマガジンにコラムを連載するなど、その活動の幅を更に深化、拡大中。